

# 図書館アルバイト りぶたま

## ～学生協働アルバイト～

「りぶたま」は立正大学品川図書館で、図書館の一部業務を担っている学生協働。2012年に発足し、業務の再編、発展を経て現在に至る。学生協働の経験を通して、社会で役立つスキルを身につけることを目標としており、様々なサービスで活動している。

### 業務経験をいかして

りぶたまは4年間で行うさまざまな業務を通して、先輩にレクチャーを受けながら業務を始める下級生から、後輩に教える側の上級生へと少しずつステップアップしていく。

アルバイトと就活を両立させている人が多い。りぶたまの経験を活かした職に就く先輩もいる。

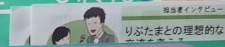
後輩にレクチャーをしたり、グループワークの先頭に立って指揮を執る機会が多くなる。

企画の立案・実行を任せられる準備・補修など、責任感を伴う業務も増えてくる。

まずは業務に慣れるところから。先輩や職員からレクチャーを受けながら仕事を覚えていく。

### インタビューを終えて

先輩とりぶたま



担当者は「協働だから、共に何かをやるという理念を崩さない」と話してくれた。しかし、職員と学生が協働することに関する課題も見えてきた。

現在の品川図書館では、りぶたまと職員の接点は今回の担当者を含む一部の人間にしか存在しておらず、互いの業務を部分的にしか把握していない場合が多い。今後は互いの業務を把握できるような関係を築き、サービスの向上につなげていく必要があるだろう。

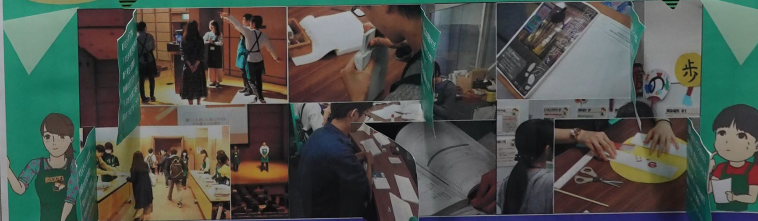
↑インタビューの内容はこちらの冊子をチェック！

ご協力いただいた職員の方ありがとうございました！



### 主な業務について

1年生



### 総括

りぶたまは学生協働を通して社会でのスキルを養っていくことを目的としており、自ら企画する経験は実践的な目的の達成に繋がる。そのためにメンバー間、延いては職員間の連携がより求められる。今後も利用者の目線に立ったサービスやイベントを、りぶたまとして企画、実行し、りぶたまという組織がどうあるべきかについても考えたい。